



「志」大野中だより

令和8年10月16日(金)

文責:校長 瀬口 勇治



「共に挑み、共に進む」心に響いた最高のハーモニー

10月13日(火)に文化発表会【作品展示】を大野中において、14日(水)に文化発表会【合唱コンクール・ステージ発表】を「大野城まどかぴあ」で開催しました。

今年度のスローガンは「共に挑み、共に進む ～響け!∞のハーモニー～」。

創立80周年という節目の年にふさわしい、感動あふれる一日となりました。

合唱コンクールでは、1年生のまっすぐで伸びやかな歌声、2年生の力強く厚みのある歌声、そして3年生の心をつなげた美しいハーモニーが会場いっぱいに響き渡りました。

特に3年生の合唱を聴いていると、仲間とともに過ごしてきた三年間の歩みや、一つの目標に向かって何度も練習を重ねてきた姿が目に見え、胸が熱くなりました。歌声だけでなく、一人一人の表情や指揮者を見つめるまなざし、仲間を信じて歌う姿から、学級の絆や成長が強く伝わってきました。

私が大野中学校に初任者として赴任したのは39年前のことです。当時は、文化祭はあったものの、合唱コンクールは行われていませんでした。その2年後、初めての3年生担任の時に、合唱コンクールを行い、生徒たちが心を合わせて歌う姿に感動したことを今でも鮮明に覚えています。そして今年、校長として再びその歌声を聴きながら、長い歴史の中で受け継がれてきた大野中学校の伝統と、生徒たちの成長した姿に思わず目頭が熱くなりました。

また、各学年による学年合唱も大変素晴らしいものでした。学年全体の声が一になって響く歌声には迫力と温かさがあり、生徒たちの思いが会場全体を包み込みました。創立80周年を迎えた大野中学校の新たな歴史にふさわしい、感動的なハーモニーでした。

午後のステージ発表では、英語スピーチや探究学習、人権作文発表、被災地派遣研修、そして、吹奏楽部による演奏が行われ、それぞれの学びや挑戦の成果が発表されました。ステージに立つ生徒の姿はもちろん、発表を真剣に聴き、仲間の努力を認め合う生徒たちの姿にも大きな成長を感じました。

文化発表会を通して、生徒たちは「共に挑み、共に進む」ことの大切さを実感できたのではないのでしょうか。仲間と心を合わせて創り上げた歌声や発表の一つ一つが、これからの学校生活への自信となり、大野中学校の新たな伝統として受け継がれていくことを願っています。



総合的な学習の時間「志タイム」<探究学習>の取組

近年は、「答えを見つける力」だけでなく、「問いを見つける力」が大切だと言われています。AIなどの技術が進歩し、多くの情報を簡単に手に入れることができる時代だからこそ、「なぜだろう」「本当にそうなのだろうか」「もっと調べてみたい」という疑問や好奇心をもつことが大切です。

総合的な学習の時間「志タイム」では、生徒一人ひとりが自分の興味や関心をもとにテーマを決め、調査や実験、制作などを通して探究活動に取り組みました。こうした学習は、自ら考え、判断し、行動する力を育てる大切な取組となっています。

文化発表会では、代表生徒が探究の成果を発表しました。自分で見つけた問いについて調べ、考えたことを、自分の言葉で堂々と伝える姿はとても立派でした。発表した生徒たちはもちろんのこと、それぞれのテーマに真剣に向き合い、自分なりの答えを探し続けた2・3年生全員の頑張りを大変うれしく思います。「なぜだろう」から始まった一人ひとりの学びが、これからの人生につながる貴重な経験になったことと思います。文化発表会での代表発表は、大野中学校の探究学習の成果を感じる素晴らしい発表となりました。



今後の行事予定

日程	学校行事	日程	学校行事
10月15日(木)	生徒会役員選挙公示	10月29日(木)	3年生学力診断テスト
10月23日(金)	心の教育授業参観	11月4日(水)	生徒会役員選挙立会演説会、投票
10月26日(月)	生徒会選挙運動開始	11月5日(木)	3年生第2回進路説明会